

月山の豊かな“森づくり”プロジェクト

～月山ダム水源地域ビジョン

『水源の森づくり2018』を開催します！～

月山ダム管理所では、**水源地域ビジョンの取組**として、赤川水系の水資源を利用する市民がタネ拾いから植樹・育林を行い、水源となる森を作っていく「**水源の森づくり**」を行っております。

平成27年のテストイベントから数えて今回で**4回目の開催**となる「**水源の森づくり2018**」を、下記の日程にて開催致します。

清流を育む水源の森づくりに参加しませんか！

○日時：平成30年10月21日（日） 9：30～13：00

（受付開始は9時から）

○会場：月山ダム管理所（集合・受付）・湯殿山スキー場・くわだいさくら公園

※費用等の詳細は、別添の「参加申込書」をご覧ください。

【「水源の森づくり2017」の様子】



■月山ダムの状況、今後のライトアップ実施予定日は、こちらからご確認下さい。
月山ダムHP <http://www.thr.mlit.go.jp/gassan/>



月山ダム管理所公式 Facebook

<https://www.facebook.com/gassandam.thr.mlit/>



お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 月山ダム管理所
山形県鶴岡市上名川字東山8-112
電話 0235-54-6711
管理所長 大場 将 (内線201)
管理係長 石井 智一 (内線332)

■「水源の森づくり」とは■

水資源を利用する市民自らが、樹木の種子の採取から植樹・育林を行い、水源となる森を作っていく活動です。活動を通して身近な森林環境に触れ、地域資源としての水の成り立ちを知り学ぶことは、水源地域が持つ特徴を活かした地域づくりの基盤となることでしょう。

「水源の森づくり2018」 ～森の落ち葉で焚き火を楽しもう！～ 開催のお知らせ

「水源の森づくり2018」の活動として、ドングリなどの木の実の採集やタネまきを行います。また、落ち葉・落ち枝を集めて焚き火・焼き芋を楽しみましょう。

参加を希望される方は、下記「参加申込書」に必要事項を記入し、メールまたはFAXでお申し込み下さい（メール・FAXをお持ちでない場合はお電話下さい）。親子での参加も歓迎いたします。

実施日：平成30年10月21日（日） 9：30～13：00（受付9：00～） ※小雨決行

場 所：○ 月山ダム管理所（集合・受付：1F 地域防災センター）
○ 湯殿山スキー場・くわだいさくら公園

内 容：○ 講演「水源の森づくりってなんだろう」
山形大学 農学部 菊池俊一 准教授
○ 木の実の採集と落ち葉・落ち枝ひろい、秋の森林観察、
タネまき作業（タネを植えた竹製育苗ポット「里親ポット」は
お持ち帰りいただけます）

定 員：40名程度

持ち物：軍手・昼食・飲み物 ※動きやすい服装でお越しください。

参加費：大人 600円/人、小学生以下 400円/人（芋煮と傷害保険料金）

※当日の受付時に徴収します。

申込先：月山ダム管理所（鶴岡市上名川字東山8-112）

電話：0235-54-6711 FAX：0235-54-6710 メール：thr-gassan01@mlit.go.jp

締 切：平成30年10月12日（金）



【昨年のイベント実施状況】

月山ダム水源地域ビジョンは、「地域の持つ資源を再認識し、水源地域の環境を保全するとともに、新たな魅力を発掘・創出することで、水源地域の自立的・持続的な発展を図る」ことを基本理念として、平成17年10月に策定されました。

その後、7つの基本方針と、これに基づく具体的な施策により進められていましたが、時間の経過とともに全体の活動や連携が弱くなっていきました。

これに鑑み、水源地域ビジョンの基本理念及び方針の思想を継承しつつ、活動をより持続的なものとするため、平成26年12月に実施体制を見直し、「できることから」再始動いたしました。

まずは、ダムと関わりの深い「水」に着目し、その水を育む「森」をつくる「水源の森づくり」を展開し、そこから基本理念に沿った活動が派生していくよう、取り組みを進めて参ります。

水源の森づくり 2018 参加申込書

※ご記入いただいた個人情報は、このイベントの連絡のみに使用します。

お名前	性別	年齢	連絡先
			住所：
			電話番号：